



知夫小中学校
 Tel 08514-8-2015
 Fax // 8-2312
 〒684-0100
 知夫村 1053-1
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

新年度を迎えて

校長

柔らかな春の日差しのもと、小学部七名の新入生を迎え、小学部二十二名(新規島留学一名)、中学部十二名の全校児童生徒三十四名で、令和五年度の学校生活が始まりました。

今年度も「未来を切り拓く、心豊かでたくましい、知夫の子どもを育成する」ことを基本目標とし、九年間を通して「自ら学ぶ子ども、共に生きる子ども、たくましく生きる子ども、ふるさとを愛する子ども」の育成をめざします。

新しい年度をスタートするにあたり、始業式や小学部入学式では、児童生徒に向けて、大切にしてほしいことを二つ伝えました。

一つは「まずは自分でやってみる」ということです。うまくいくこともあれば、そうでないときもあります。できることもあれば、できないこともあります。結果を気にする必要は全くありません。勇気を持って、たくさんの挑戦をしてほしいと思います。自立していくために必要な力は主体的な営みの過程で育まれるものと考えています。全教職員でそのような児童生徒の営みを支え、励ましていきます。

もう一つは「力をあわせる」ということです。自分一人で行えることは案外に少なく、学校はもちろん、将来の社会生活でも、力をあわせないとできないこと、力をあわせるからこそできることのほうが多いと思います。力をあわせて達成する喜びや充実感をたくさん感じてほしいと思います。児童生徒が互いに認め合い、補い合い、支え合うことができる豊かな人間関係の構築と温かい学校風土の醸成に努めます。

【学校教育目標】

未来を切り拓く
 心豊かでたくましい
 知夫の子どもを
 育成する

【めざす子ども像】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・共に生きる子ども
- ・たくましく
生きる子ども
- ・ふるさとを
愛する子ども

令和五年度小学部入学式

小学部教頭

日々の授業や学校行事、地域の「ひと・もの・こと」を生かした活動、小中一貫校だからこそできる異学年による学びなど、本校の教育活動が児童生徒主体となるよう創意工夫を重ね、充実を図っていきます。

地域・保護者の皆様には、立場は違っても児童生徒のよりよい成長を願う仲間として、共に子どもたちを支えていただきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

四月十二日(水)に小学部の入学式を行いました。中学生も参列する久しぶりの全校体制での入学式でした。当日の朝、新入生はピカピカのランドセルを背負って元気なあいさつしてくれました。入場では上級生に手をひいてもらい、笑顔で歩く姿が可愛くもあり頼もしさも感じました。新一年生を迎えて、小中学校全体でさらに充実した教育活動を行っていきます。



新一年生紹介

- ①好きな弁当のおかず
- ②学校で楽しいこと

- ①からあげ
- ②体育館で遊ぶこと

- ①スパゲッティ
- ②ジャンブルジム鬼ごっこ

- ①サンドイッチ
- ②休憩、体育、ブランコ
昼ごはん、らんらんタイム

- ①チーズが入ったハンバーグ
- ②ブランコ、鬼ごっこ
すべり台、ぼよんぼよん

- ①おかかチーズおにぎり
- ②らんらんタイム、体育
音読

- ①チキチキボーン
- ②生活



- ①チキチキボーン
- ②給食

一年生と仲良くなる会

児童生徒会担当

四月二十一日(金)に「一年生と仲良くなる会」を行いました。一年生のインタビュー式自己紹介や、縦割り班開き、新聞じゃんけんを計画しました。少ない準備時間でしたが、スムーズに運営を行うことができました。また、短い時間の中でしたが、新一年生と仲良くなり、笑顔あふれる会となりました。

中学部二年

一年生と仲良くなる会では、みんなが一年生とさらに仲良くなれたと感じました。「新聞じゃんけん」は、中学生と新一年生という組み合わせで行いました。普段、あまり関わることのない小学部との交流ができたので良かったです。去年は運営する側ではなく遊ぶ側だったので、去年の先輩たちのように成功するか不安でしたが、みんなが良き会にできたので良かったと思います。



